

案件名	㈱ルミネ（一部店舗） 通勤活動におけるカーボン・オフセット
申請者	株式会社ルミネ （我が国におけるカーボン・オフセットの取組に係る第三者認証試行事業）
認証区分・タイミング	I-3：自己活動オフセット／事後認証
クレジット種別	オフセット・クレジット（J-VER）
クレジット量	899t
案件の概要	参加するルミネ社員一人一人が環境を意識しながら気軽に取り組めるものにしたいと考え、誰もが毎日必ず行う「通勤」時に排出される CO ₂ の削減に注目し、通勤時に「乗車区間の短縮」、「エコな路線・ルートを選択」、「エレベーター・エスカレーターを利用しない」等、より CO ₂ 排出量削減となる方法（「グリーン・プラン」）で通勤を行った上でそれでも排出してしまった CO ₂ 量をオフセットする。
情報公開	<p>【カーボン・オフセットに関する説明】</p> <p>㈱ルミネでは、これまで ISO14001 を取得しているほか、省エネ設備・機器や省エネシステムの導入などを積極的に行ってまいりました。省エネ設備導入にあたっては環境省や経済産業省の補助金制度を活用し、環境省による JVETS（自主参加型排出量取引制度）においては、削減実績が目標量を上回りました。2008 年は、これらの取組みに加え、疑う余地のない地球温暖化を踏まえて新たな環境活動への参画、また他の環境活動で得られた資金を更に環境のために役立てたいという思いで、カーボン・オフセットに取り組みました。社員が一丸となって取り組める活動として毎日の“通勤活動”に着目し、排出される CO₂ を削減した上で、どうしても削減できない部分を、高知県の森林にある未利用木材を化石燃料の代わりに燃焼させることによって実現した CO₂ 排出削減量によってオフセットを行いました。</p> <p>まず、ルミネの本社機能が所在している新宿地区の一部スタッフでサンプルデータをとることとし、通勤により排出する CO₂ 量を簡単に算出できるデータシートを用いて、社員一人一人が自身の排出量を認識、それに対して CO₂ 排出量がより減少する目標を立て、努力しました（実施期間：2008 年 8～10 月）。</p> <p>【オフセットの対象】</p> <p>*対象活動</p> <p>通勤時における、徒歩・自転車、バス、バイク、自動車、電車の使</p>

	<p>用による CO2 排出量を対象。 駅等の昇降機・改札機稼動によるエネルギー消費に伴う CO2 排出量は算定対象外とする。</p> <p>*対象期間 2008年8月～10月</p> <p>*対象者 ルミネ全 12 店舗中特に売上規模が大きい6店舗（大宮・北千住・新宿・ルミネエスト・立川・横浜）のルミネ社員、ショップスタッフ、協力会社スタッフ、及び本社のルミネ社員 合計：24,859人</p> <p>【算定量・算定方法】</p> <p>*排出量認識 通勤ルート中の交通手段毎(バス・電車等)に区間を区切り、乗車距離と交通手段毎の CO2 排出係数を用いて区間毎の CO2 排出量を算出、それらを足し合わせることで、通勤ルート全体の CO2 排出量を算出した（行き・帰り別）</p> <p>*目標設定 より CO2 排出量削減となる通勤ルートを検討し、決定したルートを「グリーン・プラン」として宣言。 グリーン・プランの例：電車の1駅分歩く、家から最寄駅までの交通手段を車からバスに変更 …電車、地下鉄については、会社ごとに排出係数を設定し、通勤ルートに選択肢がある場合には、エコ選択が可能になるよう試みた</p> <p>*取組み実施中の記録 宣言したルートで通勤できたかできなかったか、行き・帰り別に実施状況を記録 …以下の場合を”実行できない”と認識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン・プランのルート通り通勤できなかった ・エレベーター・エスカレーターを1基でも使ってしまった <p>集計にあたっては、サンプルで得られた CO2 排出量（グリーン・プランが実行できた日はグリーン・プランでの排出量を、グリーン・プランが実行できなかった日は元のルートでの排出量）を平均値として、ルミネ全 12 店舗中特に売上規模が大きい6店舗（大宮・北千住・新宿・ルミネエスト・立川・横浜）のルミネ社員・ショップスタッフ・協力会社スタッフ、及び本社のルミネ社員による通勤時の CO2 排出量を算定しました。結果、CO2 排出量は約 885.79</p>
--	---

	<p>t-CO₂ と算定され、下記クレジットにより、899 t 分のオフセット量を設定しました。</p> <p>【クレジットタイプの説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットの種類 <p>J-VER</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認証プログラム名 <p>J-VER 制度</p> <p>【プロジェクト情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト名 <p>高知県木質資源エネルギー活用事業 A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトタイプ <p>JVR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト概要 <p>高知県において、森林中にある未利用木材を化石燃料の代わりにボイラーで燃焼させることによって 2007 年度に実現したもので、環境省のオフセット・クレジット（J-VER）制度によって認証されたものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの排出削減・吸収量 <p>2,692 t-CO₂</p> <p>【クレジットの調達状況】</p> <p>㈱ルミネは、高知県と J-VER の売買契約を締結した後、899t のクレジットを買い取り、オフセット・クレジット（J-VER）登録簿上で、環境省 カーボン・オフセット用無効化口座への移転により無効化しました。</p> <p>【その他】</p> <p>本取組みは、自社内においては社員の環境への意識の高まり、また数値的な省エネルギー効果が得られましたが、同時に取組みを通じて高知県での森林整備が促進され、地球環境保護へ確実に貢献できたことが期待されます。</p>
--	---